

若手職員の声～事務局編～



～プロフィール～(令和6年11月時点)

長崎地方検察庁 採用4年目(高卒程度試験)

現在の部署:会計課国有財産係

Q1 今はどんな仕事をしているのですか？

現在担当している国有財産係では、主に、国の建物である庁舎の維持・保全のために、設備の点検を行ったり、修理をするための契約を結ぶなどの業務、職員が入居する宿舍の管理に関する業務などを行っています。

ほかにも、長崎地検の建物が古くなってきたことから、新しい庁舎の建設に向けた業務なども行っています。

Q2 検察事務官になって良かったと思うことはありますか？

事件の捜査等という重大な業務に携わることに、喜びややりがいを感じられることです。

また、検察事務官は、捜査公判部門、検務部門、事務局部門と幅広い分野の業務を行うため、様々な知識を得ることができ、日々成長できていると感じます。

検察事務官は、1～2年に1回程度の異動を通じて、様々な部署を経験します！



ドラぽん

Q3 長崎地方検察庁に入庁した理由を教えてください

検察庁であれば、捜査だけではなく、その後の公判から刑の執行に至るまでの業務にも携わるという点で、他の捜査機関にはない魅力を感じました。

また、長崎県佐世保市には米軍基地があるため、米軍事件も多く取り扱っていることを知り、他庁ではなかなか経験できない貴重な業務を経験できると思ったことも、入庁を決めた理由の一つです。

Q4 長崎地方検察庁の魅力を教えてください！

職場の雰囲気は明るく、問題が発生したときにはすぐに手を差し伸べて助けてくれる優しく頼れる上司・先輩ばかりで、若手が自分の意見を発言できる環境が整っています。

また、職場は長崎市中心部にあるため、アフターワークも充実しているほか、食べ物は美味しいですし、綺麗な夜景も見ることができます♪

Q5 最後に検察事務官の先輩として一言お願いします！

私がもし今皆さんの立場に戻って、もう一度就職先を選択できるとしても、今と変わらず「検察庁」を選ぶと思います。

それくらい、魅力的で日々楽しくやりがいを感じながら働ける場所です。今後、皆さんと一緒に働ける日がくることを楽しみにしています！



長崎地方検察庁

次回の更新もお楽しみに！